

第20回「ミロのヴィーナス」デッサン大会の開催について

－ 永遠の美 ミロのヴィーナスを描こう！ －

ギャルリ・オーブに展示されている、このミロのヴィーナス石膏像は、日本に入ってきたものの中では最初期のひとつに数えられます。ルーブル美術館に収蔵されているオリジナルの大理石像から直接型取りされた一番型より4体が作成され、そのうちの1体を、建築家の中村順平氏（1887-1977）が留学先のパリから1924年に持ち帰ったものと伝えられています。中村氏が亡くなられた後、弟子の柄澤立子さんのもとで大切に保管されていましたが、本学の理念に共感され、2005年に寄贈いただきました。

デッサンは、絵画や彫刻をはじめ、あらゆる造形芸術において、もっとも基本的な姿勢を学ぶことができるものです。デッサンをとおして他者や世界と向き合い、観察すること。感じ、考え、表現すること。芸術大学として、改めてデッサンとはなにか、を考える場になることを期待して、瓜生山学園の学生・生徒・卒業生が参加する「ミロのヴィーナス」デッサン大会を開催します。

<日時> 2024年11月30日（土）
<会場> ギャルリ・オーブ吹抜け（京都芸術大学 人間館1階）
<審査員> 木村 克朗 先生（芸術教養センター客員教授）
 箭内 新一 先生（芸術教養センター教授）
 森本 玄 先生（美術工芸学科教授）

<賞> ミロのヴィーナス大賞 1名 5万円
 優秀賞 2名 各2万円
 奨励賞 5名 各1万円

<募集について>

- 募集対象 瓜生山学園の学生・生徒・卒業生（通学部・通信教育部、専門学校、附属高校等）
- 使用画材 「木炭」もしくは「鉛筆」いずれかの画材を選択
- 受付締切 2024年10月25日（金）
（締切日前でも定員に達し次第締め切りますのでご了承ください）
- 募集人数 先着60名
- 制作席 当日抽選により決定します

<お申込方法>

右記QRコードまたは以下Googleフォームよりお申込みください。

→ <https://forms.gle/9TfYoc6B2Vu96JXe7>

（参加の可否については締切後にご登録のメールアドレスへご連絡いたします）



<スケジュール>

11月30日（土）
 10:00 ギャルリ・オーブ集合、制作席抽選
 10:15-16:30 制作（昼食は各自、会場外で取ること）
 16:50-18:50 公開審査、合評、表彰式
 18:50-19:20 後片付け（参加者全員で行います）

<持ち物>

申込み時に選択した木炭用具もしくは鉛筆用具一式 ※色彩表現は不可

<支給および貸出し>

- 支給品 木炭紙（MBM木炭紙サイズ）、画用紙（木炭紙サイズ）いずれか1枚
- 貸出し品 イーゼル、カルトン、クリップ （ご自身でお持ちの場合はご持参ください。）

*11/26 デッサン会場設営

*11/27～29 希望者はギャルリ・オーブでデッサン練習が可能です（予約申込不要）

お問合せ先：京都芸術大学 教学事務室 学生生活窓口

gakusei@office.kyoto-art.ac.jp Tel 075-791-9165